

骨董編集人
北村日出子

ハザマ
時の間の、贈り物



エスプリ・アンティーク展

2026年

10月17日(土)～12月25日(金)

月曜祝日の場合は翌平日が振替休館

開館時間:午前10時～午後5時(最終入館は午後4時半まで)

前期	10月17日(土)～11月23日(月・祝) アジア、ヨーロッパ、北欧など、旅の軌跡～ 「ヴィンテージ・ヴォヤージュ」
後期	11月25日(水)～12月25日(金) 受け継がれる、聖夜の煌めき～ 「アンティーク・クリスマス」

築92年の数寄屋建築で、ヨーロッパのアンティーク&ヴィンテージが新たな命を得る。

骨董編集人・北村日出子が35年にわたり蒐集してきたヨーロッパアンティークを、爲三郎記念館の数寄屋空間に見立てる特別展。和と洋、過去と現在が響き合う「骨董のある暮らし」の世界を紹介します。

■展覧会基本情報

展覧会名	爲三郎記念館特別企画「エスプリ・アンティーク展 骨董編集人・北村日出子 時の間の、贈り物」
会場	爲三郎記念館（古川美術館の分館）
会期	2026年10月17日（土）～12月25日（金）
休館日	月曜日（但し月曜日が祝日の場合は翌平日）
開館時間	午前10時～午後5時（最終入館 午後4時半）
主催	公益財団法人 古川知足会
後援	愛知県教育委員会、名古屋市教育委員会、中日新聞社、C B Cテレビ、東海テレビ放送、スターキャット株式会社
協力	花（ミルキーウェイ）、盆栽（枝露地）、撮影（スタジオプルミエ）
観覧料	2館共通券（古川美術館と爲三郎記念館） 大人1500円、高大500円、中学生以下無料 記念館単館券 600円

爲三郎記念館特別企画「エスプリ・アンティーク展 骨董編集人・北村日出子 時の間の、贈り物」

築92年を数える数寄屋建築・爲三郎記念館に、この秋、100年の時を宿したヨーロッパアンティークが集います。骨董編集人・北村日出子が35年にわたり蒐集してきた器や置物、ジュエリーに、日本独自の「見立て」によって新たな息吹を吹き込みます。和と洋、過去と現在が響き合う空間を創出します。時代を超えて受け継がれてきた「時代の証人」ともいえるアンティーク&ヴィンテージの美意識を、現代の暮らしに生かし、未来へ手渡す。「アンティークのある暮らし」を提案する展覧会です



みどころ

築92年の数寄屋建築と、100年の時を宿すアンティークとの邂逅。
骨董編集人・北村日出子が紡ぐ、時を超えた美の物語。

みどころ①

数寄屋建築とヨーロッパアンティーク&ヴィンテージが出会う特別な空間

昭和初期の1934年に建てられた数寄屋建築爲三郎記念館を舞台に、100年の時を経たヨーロッパアンティークを展示。西洋の骨董が日本建築の中で新たな魅力を放ち、異なる文化や時代が響き合う空間を創出します。

みどころ②

骨董編集人・北村日出子が提案する「アンティークのある暮らし」

骨董を美術館で鑑賞するだけでなく、日々の暮らしに取り入れる視点を紹介。アンティークを受け継ぎ、活かし、暮らしの中で楽しむ。その実践から、現代の生活を豊かにする美意識を提案します。



みどころ③

会期中に変化する二つの世界観

前期は旅の記憶をテーマにした「ヴィンテージ・ヴォヤージュ」、後期はヨーロッパのアンティークで彩る「アンティーク・クリスマス」。

会期中の展示替えにより、異なる季節感と世界観が楽しめます。



骨董編集人・北村日出子 について

コピーライター、プランナーの傍ら、35年以上、主にヨーロッパを行き来する。
企画展や空間演出を通して、「骨董のある暮らし」を提案している。

【個展】 爲三郎記念館（古川美術館の分館）

2020.6 「エスプリ・アンティーク展 骨董編集人 北村日出子」

アートサロン光玄（名古屋市昭和区）

2026.6.5～2026.6.7 仕立てて活かす、見立てて楽しむ。 Reメイクup展

2025.4.5～2025.4.13 骨董編集人 北村日出子 見立てる愉しみ展

2023.10.21～2023.10.29 骨董編集人 北村日出子 ヨーロッパ・アンティーク展

2021.6.11～2021.6.20 北村 日出子 西洋骨董 見立てる愉しみ 展

あうら（北名古屋市）、ギャラリーノイボーイ（名古屋市昭和区八事）で個展多数

イベントは全て事前予約

古川美術館公式LINE、及びお電話にて(052-763-1991)

※ アンティーク・サロン

アンティークのシャンパングラスを使用して、
現地のお菓子と骨董にまつわるお話を楽しむ。
11月7日(土)・12月5日(土) 10:30～ 参加人数:8名
参加費:3,000円
(トルコ&フランス プチ菓子&コーヒー付き・別途入館券必要)
講師:骨董編集人 北村日出子
場所:大桐の間

※ 折形ワークショップ

日本の贈り物を包む礼法「折形」で、年始に役立つ小物を
和紙で折りましょう。
12月4日(金) 13:30～ 参加人数:6名
参加費:3,000円(別途入館券必要)
日本伝統文化「折形」講師:近藤由美
場所:古川美術館2階 AVルーム

プロによるカメラレッスン

※ 室内撮影のテクニック

プロ直伝の撮影テクニックを学びます。
10月24日(土) 10:30～ 参加人数:7名
参加費:1,500円(別途入館券必要)
講師:松原伸一郎(スタジオプルミエ)
場所:大桐の間
持ち物:一眼レフ、スマートフォンなど、ご自身の使い慣れたもの。

プロによるフラワーレッスン

※ アンティークの器に活ける、季節の花

北村日出子所蔵のアンティークの器を使い、プロの技をレッスン。
活けた花は、お持ち帰りいただけます。
11月28日(土) 10:30～ 参加人数:7名
参加費:5,000円(別途入館券必要)
講師:大坪のり子(ミルクィウエイ)
場所:大桐の間

広報写真

ご希望の方は 番号(①・②)をメール (s_asano@furukawa-museum.or.jp) にご連絡ください



←①アンティーク・クリスマス ◎北村日出子 写真 スタジオプルミエ

↓②アンティークジュエリー ◎北村日出子 写真 スタジオプルミエ



お問合せ【広報写真ご希望の方も下記へご連絡ください】

公益財団法人 古川知足会 学芸課 早川祥子

〒464-0066 名古屋市千種区池下町2-50 TEL 052-763-1991 FAX 052-763-1994

Mail:s_asano@furukawa-museum.or.jp